

ほうれんそうの害虫防除に
ますます使いやすくなりました。

ほうれんそうでは
収穫7日前まで
使えます!!



ヨトウムシ



アブラムシ類



ミナミキイロアザミウマ



アグロスリン[®] 乳剤

ほうれんそうの害虫防除に——アグロスリン® 乳剤

有効成分: シペルメトリン……6.0 % 医薬用外劇物

農林水産省登録 第16589号

上手な使い方

害虫の発生初期をねらいます。

優れた残効性を活かして、害虫の発生初期や害虫の密度が高まる前の、やや早いタイミングで散布してください。

ていねいに散布します。

害虫は薬剤のかかりにくい葉裏にも生息します。散布に当たっては、かけ残しのないようていねいに行ってください。

数種の害虫の併殺をねらいます。

広い殺虫スペクトラムを活かして、同時に発生する複数種の害虫の併殺をねらいます。

他剤とのローテーション散布を行います。

感受性低下害虫の出現を防ぐため、ピレスロイド系薬剤の連続使用はさけ、他系統殺虫剤を組み入れたローテーション散布を心がけてください。

適用作物・害虫と使用方法〈抜粋〉

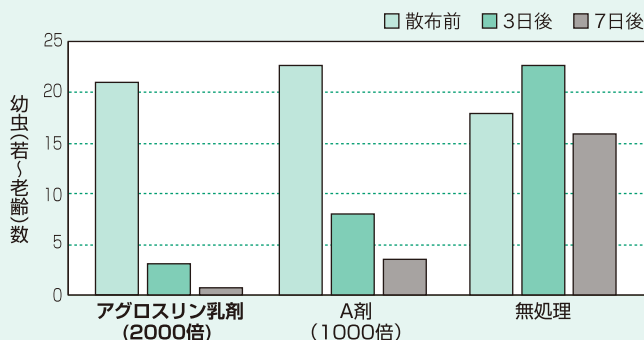
2022年3月現在の登録内容

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	シペルメトリンを含む農薬の総使用回数
ほうれんそう	ヨトウムシ アブラムシ類	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫7日前まで	5回以内	散布	5回以内
	ミナミキイロアザミウマ	1000倍					

上記のほかにも、ねぎ等の野菜類、花き類、果樹類等に登録があります。詳しくはラベル等でご確認ください。

ヨトウムシに対する効果

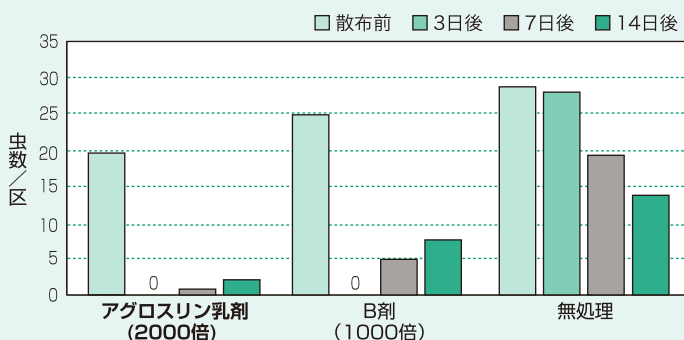
(1986年 徳島県立農業試験場)



供試作物: ほうれんそう (品種 丸粒東海)
播種日: 8月10日
発生状況: 多発生 区制・反復: 1区9m²・反復3
処理方法: 手動式散布機で200ℓ/10a散布した。
処理日: 9月24日
調査方法: 処理後の所定日に各区全株の幼虫数を調査した。

モモアカアブラムシに対する効果

(1991年 奈良県植物防疫協会)



供試作物: ほうれんそう (品種 トライ)
播種日: 3月20日
発生状況: 少発生 区制・反復: 1区2.5m²・反復4
処理方法: 手動式散布機で100ℓ/10a散布した。
処理日: 4月15日
調査方法: 所定日に各区10株×3葉の虫数を調査した。

使用上の注意事項〈抜粋〉

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- ボルドー液と混用する場合は使用直前に混合してください。
- 畜に長期間毒性があるので、散布された薬剤が飛散し、畜に付着するおそれのある場所では使用しないでください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。①ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しないでください。②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 適用作物群に属する作物またはその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 原液は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には、直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。

- 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないように注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 散布の際は防護マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。散布液を吸い込んだり、浴びたりしないよう注意し、作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 本剤はのど、鼻、皮膚などを刺激する場合、またかゆみを生じる場合があるので注意してください。
- 水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び、海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 養殖池周辺での使用はさけてください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。

04R3C22A20:T

2022年3月作成(東宣)

大地のめぐみ、まっすぐ人へ
SCA GROUP

住友化学

〒103-6020 東京都中央区日本橋2丁目7番1号

お客様相談室 0570-058-669

農業支援サイト 農力 <https://www.i-nouryoku.com>

